

東京大学Cedep×株式会社ポプラ社 共同研究プロジェクト オンラインセミナー「デジタル時代の子どもと絵本・本」シリーズ



第3回 脳科学から考える デジタル時代の子どもと読書

登壇：酒井 邦嘉(東京大学大学院総合文化研究科 教授)
佐藤 賢輔(発達保育実践政策学センター 特任助教)
遠藤 利彦(東京大学大学院教育学研究科 教授)

2021年11月5日(金) 14:00~15:30

- 参加費は無料です。
- 本セミナーはオンライン (Zoom) で開催します。
- 参加には事前の申込みが必要です。
- ライブ視聴の定員は先着1000名です。

企画趣旨

東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター(Cedep)とポプラ社の共同研究「子どもと絵本・本に関する研究」プロジェクトによるオンラインセミナー「デジタル時代の子どもと絵本・本」シリーズ、第3回は、酒井 邦嘉先生(東京大学大学院総合文化研究科)を講師としてお招きし、本の特徴としての紙や見開きの効果を検証した最近の脳科学研究の知見をまじえながら、デジタル時代の読書と言語発達の関係や、デジタル時代における教育のあり方についてご講演いただきます。

また、Cedepの佐藤 賢輔特任助教から、ポプラ社との共同研究の一環として実施した、紙の絵本とデジタル絵本を比較した研究について簡単にご紹介いたします。さいごにCedepの遠藤 利彦センター長をまじえたディスカッションを通じて、デジタル時代における、より豊かな読書環境を実現するための手がかりについて考えていきます。みなさまのご参加をお待ちしております。

プログラム

*プログラムは変更となる場合がございます。

講演

「デジタル時代の読書と言語発達」

酒井 邦嘉(東京大学大学院総合文化研究科 教授)

酒井 邦嘉

研究発表

「紙とデジタルどう違う?: 親子による共同読み場面の比較実験」

佐藤 賢輔(発達保育実践政策学センター 特任助教)

ディスカッション

酒井 邦嘉 × 遠藤 利彦(東京大学大学院教育学研究科 教授/発達保育実践政策学センター センター長)



セミナーの詳細・お申し込みはこちら

URL <http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/36406/>

お申し込みはお一人ずつお願いいたします。
お問い合わせについては、お返事までに数日
お時間をいただく場合がございます。

※セミナーの様子は録画配信いたします(一部プログラムを除く)。
配信のみご視聴する場合は申込みの必要はございません。
Cedepのウェブサイトから、どなたでもご覧いただけます。
※セミナーの資料は、セミナー終了後にCedepウェブサイトに
掲載する予定です(一部資料を除く)。
※録画配信および資料公開の期間は未定です。